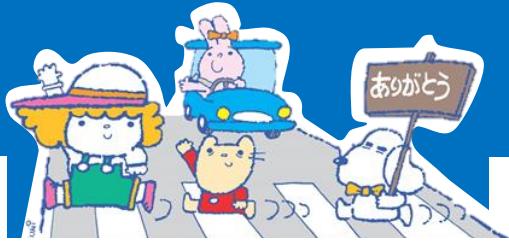


毎月10日は



横断歩道の日

GIVE WAY TO PEDESTRIANS

横断歩道は
歩行者
優先！



「横断歩道における歩行者優先」は**交通ルール**です。

横断歩道を渡っているまたは渡ろうとする歩行者がいる場合、車両は必ず止まらなければいけません。

違反した場合は、普通車であれば、**反則金9千円、違反点2点**が課されます。

歩行者は
道路を横断するときは
横断歩道を渡ろう！

横断前はもちろん、横断途中
にも左右を確認しましょう。



特に
左から来る
車両に注意！

愛知県では
交通死亡事故が
交差点で多発！

特に、
**「人対車両による
道路横断中の事故」**
が多発しています。

ドライバーも
歩行者も
お互いに
ルールを守ろう！

「交通安全スリーS運動」
Stop (ストップ)
Slow (スロー)
Smart (スマート)

※ 2022年まで「横断歩道の日」を毎月11日としていましたが、2023年からは毎月10日に変更となりました。

問合せ先 愛知県県民安全課 交通安全グループ 052-954-6177 (ダイヤルイン)



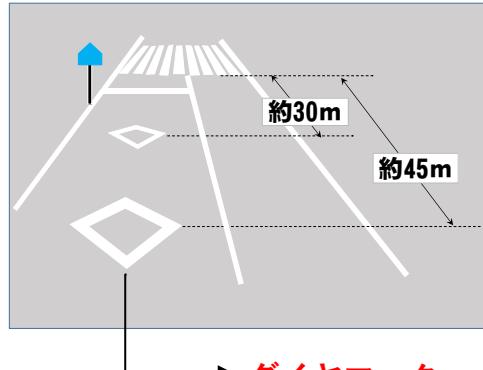


ハンド・アップ運動



ドライバー

- 道路上のダイヤマークを見たら、
横断歩道の直前で停止することが
できるスピードで走行しましょう。
- 横断歩道は歩行者優先です。
横断者・自転車がいるときは、
必ず止まりましょう。



「横断歩道又は自転車横断帯あり」のサイン



歩行者

- 手をしっかり挙げて、渡る意思をドライバーに
知らせましょう。横断中も、こどもは、
目立つように手を挙げましょう。
- 車が止まっても、焦らずに、左右を確認
してから渡りましょう。
- 横断途中も、再度左右を確認し、他の車が
来ていないか注意しましょう。
- 横断歩道手前で停止したドライバーに会釈するなど、
感謝の気持ちを伝えましょう。

ハンド・アップ!



横断歩道上での死亡事故は夕暮れ時から夜間にかけて多く発生しています。
事故を防ぐため、ドライバーは早めのライト
オン（ライト点灯）を、歩行者は反射材や
LEDライトを身に付けましょう！